

◆ 大学カリキュラムに連続講座を開設（北陸地方整備局）

富山県立大学		
対象	1年生	2年生
学期	1学期	2学期
概要 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 社会資本の役割等 ◆ 現場見学を見据えた講義 ◆ 現場見学 	◆ 10～20人のゼミ形式による講座

◆ 建設系高校における講座の開設等（北陸地方整備局）

対象	富山工業高等学校		桜井高等学校			高岡工芸高等学校	
	1年生	2年生	1年生	2年生	3学年	2年生	3年生
学期	2学期	2学期	2学期	2～3学期	1学期	2学期	未定
概要 (予定)	◆ 現場見学	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 講座 (イワの歴史と役割) ◆ 現場見学 	◆ 現場見学	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 講座 (土木について) ◆ 現場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 講座 (砂防工事について) ◆ 現場見学 	◆ 土木工事の施工法、目的が理解できる現場見学	

※その他、関係機関個別に現場見学等を実施予定。

◆ 高校向け実習等への講師派遣（県測量設計業協会）

測量技術や機器は日々進歩しており、業界の現状や新技術など担い手に魅力的な情報を提供する。
平成27年度は、富山県立大学の実習に講師を半年間派遣。

建設系学生・生徒への活動【インターンシップの充実】（富山県部会）

◆ 建設系高校生へのインターンシップ

- 対象学生：建設系学科の高校生
- 実習時期：概ね7月～10月
- 実習場所：県内の企業、官公庁
- 実習内容：勤労観・職業観の育成、就業体験
- 実施機関：建設コンサルタンツ協会、県建設業協会、測量設計業協会、北陸地方整備局
- ※ 従来の業団体との連携に加え、協議会として連携を図り、インターンシップを充実

◆ 大学・専門学校生へのインターンシップ

（富山県インターンシップ推進協議会との連携）

- 富山県内の大学・専門学校が加盟する富山県インターンシップ推進協議会と連携を図り、インターンシップ情報・活動の充実を図る。
- 協議会加盟学校：富山大学、富山県立大学、富山国際大学、高岡法科大学、富山短期大学、富山高等専門学校
- 実施機関：
建設コンサルタンツ協会、測量設計業協会、富山県、北陸地方整備局



インターンシップの流れ
（富山県インターンシップ推進協議会HPより）

◆ 高校生を対象としたSABO体験楽校（北陸地方整備局）

県内の高校生を対象に、砂防現場の実体験や工事施工に携わる人々との交流を通し、学校の授業では得難い砂防の工事を実際に体験。

- 対象学生：富山県内の高校生10名
- 実習時期：夏休み中2泊3日
- 実習場所：北陸地方整備局 立山砂防事務所管内

◆ キャンプ砂防（北陸地方整備局）

- 目的：中山間地域の現状を実際に体験できる場を全国の学生に提供し、地域の抱える問題点、活性化の支援のあり方、防災対策のあり方を学び、中山間地域における砂防の意義・役割を考える。
- 対象学生：砂防を専攻する大学生、又は砂防に関心を持つ大学院・大学・高専の学生
- 実習時期：概ね7月～9月の1週間程度
- 実習場所：北陸地方整備局管内砂防事業所管事務所



山腹工体験

H26 SABO体験
実施状況



無人化施工体験

普通高校・中学・小学校（保護者や教員等含む）等への取り組み（富山県部会）

◆ 社会に学ぶ 14歳の挑戦（富山県教育委員会）

行動領域が広がり活動が活発になる中学2年生が、1週間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加することにより、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるなど、成長期の課題を乗り越えるたくましい力を身につけることを目指します。

- 時期：地域や学校の実情等を踏まえて設定
- 期間：1週間（実際の活動は土日を除く5日間）
- 対象：県内全公立中学校で実施



◆ 立山カルデラ砂防体験学習会（富山県立山カルデラ砂防博物館）

立山カルデラを実際に訪れ、自然・歴史と砂防を自分の目で確かめます。

- 日時：平成27年7月～10月秋
- 参加資格：小学3年生以上（小学生は保護者同伴）。
- 内容：立山カルデラまでの移動手段として、立山砂防事務所の砂防工事専用軌道のトロック列車を利用するコース。立山カルデラまでの移動にバスを利用するコース。
本宮砂防えん堤、護天涯の碑・噴泉、白岩砂防えん堤を巡るバスコース（文化遺産巡りコース）。
白岩砂防えん堤を見学後、常願寺川下流の大転石などを巡るバスコース（常願寺川流域コース）



◆ facebook"いいね！とやまの土木（富山県土木部）"11/13開始

富山県土木部が実施する事業やイベントの情報など、皆さんの生活に役立つ土木の「いいね！」を発信します。

◆ 女性の視点を活用した情報発信 “土木はカッコイイ！”（富山県土木部）

土木業界自体が自覚していない土木の「いいね！」を女性目線から発見してもらい、今後担い手となりうる若者（高校生等）に向けて、女性視点から見た土木の「いいね！（カッコイイ！）」をパンフレットにより発信します。



普通高校・中学・小学校（保護者や教員等含む）等への取り組み（富山県部会）

- ◆ 「市民現場見学会」を学生にも参加を呼びかけ実施（日建連北陸支部）

- ◆ 「とやま建設フォトコンテスト」（県建設業協会）

広く一般の方々を対象に、建設業に関心、理解を深めてもらうための広報として写真を募集・表彰
募集期間：11月～翌2月



第5回 とやま建設フォトコンテスト 特選

- ◆ 北陸3県全ての高等学校へ「建コンPR動画」のチラシを配布し、

建設コンサルタントの「仕事と魅力」の理解促進を図る。

（建設コンサルタンツ協会北陸支部）



- ◆ インフラツーリズム（県測量設計業協会）

高校生を対象に、先人たちの知恵や功績を知ってもらうために、県内の土木遺産や施設などを見学し、土木への関心を高める。初年度は建設系高校を対象とするが、最終的には普通科を含め中学生や保護者も視野に入れて企画していく。

- ◆ 小学校での測量教室の開催（県測量設計業協会）

国土地理院北陸地方測量部の協力を得て地図教室と測量教室を実施。実習では測量機器の説明・実習のほか、身近なものを利用して「測る」知恵を学んでもらう。